



## ARCHTECTURE REVIEW



### 建築見て歩記 その58

岡崎市郊外に建つ「クローバーハウス」で2017年に完成しました。設計は中国の設計チーム「MADアーキテクト」です。機能は保育園で、元々あった古い木造家屋の構造体のみを残し、それを、新たな構造体で包んでいます。内部は、ほぼ一室空間で、古い軸組と新しい構造体の間に曖昧な場所が生まれ、子供達に日常とは違う体験を与えられる建築だと思えます。

## CURRENTLY WORKS



### 調剤薬局のサインリニューアル … 視認性の見直し

大規模病院直近の調剤薬局ですが、薬局と病院の間にドラッグタイプの大型薬局が建ち、病院から薬局の一部しか見えなくなりました。そこでサインの内容や形状・色彩の更新で、視認性が上がるよう計画しました。具体的には、病院からの視界には存在しない円形を採用し、大型薬局が多用する原色を避け、視線を引き付けられるようなデザインとしました。

## PRIVATE TOPICS



### 岡島の経営哲(明)学 … コロナ コロナ コロナ

コロナ禍の影響で飲食店など、様々な業種で売り上げが減少しています。しかし、関係なく好成績のところも当然ありますね。コロナがきっかけになり、それぞれの会社や店が本当に必要なのか…が見直されています。真に価値がある内容で、且つ、お客様に納得していただける価格のみが生き残れると思います。果たして当社は本当にお客様に必要な会社かな？

## EDITORIAL NOTE

5月の「ゴールデンウィーク」の語源は、1951年に映画会社「大映」が、お盆や正月以上の動員数を獲得したことから、宣伝用に作った和製英語だそうです。翌年からは一般にも定着していきましたが、天下のNHKは、それが業界用語であることから使用せず「大型連休」と言い続けていますが、気付いていますか？

編集担当：太田・藤原